

ニシエル・ロランと並ぶ超弩級のスター、フィリップ・メルカと妻のシェリーの自らのブランド。ブランド名「メルカ・メティス」のメティスはフランス語で文化の融合を意味します。この言葉を選んだのは元々のコンセプトであるボルドー品種のブレンドであるというほかに、ワインメーカー（フランス人のフィリップとアメリカ人の妻シェリー）の精神の融合ブレンドを重ね合わせたかったから。

ファースト・ヴィンテージは1996年。ナバ・ヴァレー全域にわたるフィリップの顧客を通じて、高品質のブドウを集めてブレンドしました。2003年にジャンピング・ゴート・ヴィンヤードのジム・キャンブル夫妻と知り合い、単一畑のメティスを作ることを決めました。これは「ブドウはその土地の個性を語る」を信条とするメルカにとって望ましい発展であり、単一畑のワインを作ることで、土地の個性をより強く打ち出せると考えたからです。自社畑を2001年にナイツ・ヴァレーに取得し、メクラとして二つの赤白ワインも造る。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	MEKERRA White Sauvignon Blanc Knights Valley メケラ ホワイト ソーヴィニヨン・ブラン ナイツ・ヴァレー Knights Valley, Sonoma	白	2018	750	¥29,000	限定数入荷 完売	
Sauvignon Blanc100% 仏産樽横長のシガーバレル(約80%新樽) 樽酸酵・樽熟成約24ヶ月 標高760mのナイツ・ヴァレーにある自社畑「ラ・メケラ・ヴィンヤード」の葡萄。オーブリオン・スタイルの白を目標に造っている。年産200ケース。しなやかでとろける様な口当たり、たっぷりとして完熟感満載。							
	MEKERRA Red La Mekerra Vineyard Knights Valley メケラ レッド ラ・メケラ・ヴィンヤード ナイツ・ヴァレー Knights Valley, Sonoma	赤	2019 2015	750 1500	¥32,000 ¥64,000	マグナムは限定入荷	
19)Merlot 53%, Cabernet Franc 47% 仏産樽19ヶ月熟成(新樽85%) ナバ・ヴァレーのカリストガの北に隣接するソノマ・ナイツ・ヴァレーに2001年に購入した自社畑。父の生家(アルジェリア)の横を流れる川の名前を付けた。標高760m、急斜面、火山灰が圧縮され固まった土壌にカベルネ・フランとシャルドネ、粘土質の多い区画にメルロとソーヴィニヨン・ブランを植樹。バーカーは「メルカのシュヴァール・プラン」とコメント。驚く程滑らかな舌触り、フルボディながらピュアさとフレッシュさが共存。15)CS53%, Me47% (新樽50%)							
	MAJESTIQUE GSM RHONE BLEND Paderewski Vineyard マジェスティック GSM ロース・ブレンド パデレフスキー・ヴ Paso Robles	赤	2018	750	¥13,000	限定数入荷	
Grenach 42%, Syrah 30%, Mourvedre 28% 「GMS」 ロース・ワインの主要品種ブレンド パソ市西側山斜面の畑は表土から地中深くまで続く粘土石灰岩土壌。全房発酵18% 残りは除梗 仏産樽19ヵ月熟成 口に含むとジュシーでフレッシュ、生き生きとしていて、タンニンはしなやかでスパイシーな味わい。余韻は長く、もう一杯飲みたいと思わせる。ロース品種好きにはたまらないワインに仕上がっている。							
	MAJESTIQUE Syrah Paderewski Vineyard Paso Robles マジェスティック シラー パデレフスキー・ヴィンヤード Paso Robles	赤	2019	750	¥16,000		
Syrah100% 仏産樽22ヵ月熟成(新樽56%) パソ市西側山斜面の畑は表土から地中深くまで続く粘土石灰岩土壌。深みと磨き抜かれた洗練さを兼ね備え、スパイシーで香り高く、黒系の果実や黒胡椒、ハーブ、森林のニュアンス。日中の気温が高いパソでは、典型的な濃いシラーが多いが、このワインは、濃さの中にエルミタージュのような北ロースのバランスを兼ね備える。							
	MÉTISSE Jumping Goat Vineyard Napa Valley メティス ジャンピングゴートヴィンヤード ナバ・ヴァレー Napa Valley	赤	2018	750	¥30,000	vinous98P, PP95P 在庫僅少	
Cabernet Sauvignon 97%, Petit Verdot 3% 仏産樽熟成20ヵ月(新樽65%) セント・ヘレナの西側斜面スポットツウツの隣に位置しボルドーのグラウヴを連想。石と砂が混じり合った水はけが良く痩せた葡萄栽培に最適な畑。リッチながら、タンニンはまろやか、フレッシュな酸が全体をまとめあげ、ナバ・ヴァレー、ベンチ・フロアの特徴を見事に表現。							
	MÉTISSE Martinez Vineyard Napa Valley メティス マルティネス・ヴィンヤード ナバ・ヴァレー Napa Valley	赤	2016 2017 2019	750	¥35,000 ¥35,000 ¥37,000	16)Parker Point 94P 僅少 17)Parker Point 93+P 僅少 19)Jebdunnuck 96+P	
16)Cabernet Sauvignon 60%, Petit Verdot 23%, Cabernet Franc 17%, 仏産樽熟成22ヵ月(新樽85%) 標高365m、6.5ha「プリチャード・ヒル」に位置し、オークヴィルの東丘陵(ダラ・ヴァレーやピーター・マイケルのオー・パラディ)を一番近く見下す。オーヴィッド、デヴィッド・オーサーに隣接。鉄分を多く含んだ真っ赤な土壌から魅惑的なアロマ、濃厚でこねれた細かいタンニンと鉱物的な余韻が印象的。17)VS70%, CF20%, PV10%仏産樽熟成20ヵ月(新樽80%) 19)CS92%, CF7%, PV 1% 仏産樽熟成20ヵ月(新樽70%)							
商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	CJ Cabernet Sauvignon / Napa Valley シージー ケベルネ・ソーヴィニヨン Napa Valley	赤	2019	750	¥16,000	19VTG在庫僅少 次21VTG 4月入荷予定	
Cabernet Sauvignon 75%, Cabernet Franc 10%, Merlot 10%, Petit Verdot 5% 仏産樽熟成22ヶ月(新樽40%) 二人の子供、Cloe/クロエとJeremy/ジェレミーの頭文字を取り命名。ナバ・ヴァレーの各地から生き生きとテロワールの個性を表す葡萄を調達し、リリース直後でも楽しめる。シングル・ヴィンヤードより手が届きやすい価格帯のワイン。2016VTGよりラベルの目がフィリップからクロエとジェレミーに変わりました。							



スター・コンサルタント フィリップ・メルカのプライベート・ブランド



ミシェル・ロランと並んでコンサルタントとして超弩級のスター、
「フィリップ・メルカ」自らのブランドが、メルカ・エステーツ。
全てのラベルにフィリップ・メルカとメルカ家の人々の目が象徴的に使われており、彼の情熱とワイン造りの信念が彼の目を通して垣間見えることを表している。

設立 1996 年、様々な試行錯誤の末、現在は 4 つのブランドを展開。

1. 「メティス」は特筆すべきナバ・ヴァレーのシングル・ヴィンヤードからのワイン。フランス語で「文化の融合」を意味する。この言葉を選んだ理由は元々のコンセプトであるボルドー品種のブレンドという他に、フランス人のフィリップ・メルカとアメリカ人の妻シェリーの精神の融合にある。ファースト・ヴィンテージは 1996 年。ナバ・ヴァレー全域にわたる顧客との関係を通じて、高品質の葡萄を調達し、ブレンド。2003 年にジャンピング・ゴート・ヴィンヤードのジム・ギャンブル夫妻と知り合い、メティスを単一畑のブランドと決めた。単一畑のワインを造ることで、土地の個性をより強く打ち出すコンセプトにマッチする。現在はセント・ヘレナ東斜面にある自社畑「モンブロー」、ブリチャード・ヒルの「マルチネス」もこのカテゴリーに入る。
2. 「メケラ」は、ソノマ・ナイツ・ヴァレーAVA に 2001 年に購入した自社畑からのワイン。フィリップ・メルカの父に敬意を表して、父の生家(アルジェリア)の横を流れる川の名前を付けた。イメージ・カラーの青はこの川から由来。ラベルの目も青い目になっている。標高 760m の高地で、急斜面、日の光が様々な方向で入ってくる非常に魅力的な畑。一種類の赤と二種類の白ワインを造る。
3. 「マジェスティック」アメリカを含む世界各国の特筆すべき畑から。特に石灰質土壌のシラー、カベルネ・フランと粘土質土壌のメルロにこだわる。アメリカ産 1 種、フランス産 1 種の赤ワインを造る。
4. 「CJ」二人の子供、Cloe/クロエと Jeremy/ジェレミーの頭文字を取り命名。ナバ・ヴァレーの東、ヴォカ山の麓、スタッグス・リープAVA の東側に当たる「ソーダ・キャニオン」からの葡萄を主体に調達し、リリース直後でも楽しめ、シングル・ヴィンヤードより手が届きやすい価格帯のワインとして 1996 年から造り続けている。(創業年でありジェレミーの生まれ年)

メケラ プロプライエタリー・ホワイト(ソーヴィニオン・ブラン) ラ・メケラ・ヴィンヤード ナイツ・ヴァレー

2018 MEKERRA Proprietary White (Sauvignon Blanc) La Mekerra Vineyard Knights Valley

100% Sauvignon Blanc

希望小売価格 29,000 円(税別)

標高 760m のナイツ・ヴァレーにある自社畑「ラ・メケラ・ヴィンヤード」の葡萄で造る類まれなるソーヴィニオン・ブラン。ナバ・ヴァレーのカリストガから北に進むとソノマ・カウンティのナイツ・ヴァレーになり、標高 700m 越の高地にあるラ・メケラ・ヴィンヤードの土壌は火山灰が圧縮されて固まった土壌に、粘土質を多く含み、鉱物や様々な要素が折り重なるように堆積する区画がある。ここにメルロと個性豊かな葡萄になると確信してソーヴィニオン・ブランを植樹(2008 年)。初リリースは 2011VTG。フィリップ・メルカはフランス人、ワイン造りのキャリアは、シャトー・オーブリエオンから始まった。世界的に高い評価を受けるボルドー・スタイル(オーブリエオン・スタイル)の白は、メルカにとって長い間白ワインを造るのであればこう造りたいという目標であった。100% 樽醗酵・樽熟成 仏産樽(シガー・パレル=横に長い樽)を使い、約 24 か月熟成(約 80%新樽)樽との接触をより多くし、更なる格上の凝縮感、複雑さを磨く。生産量 200 ケース

この価格を見て驚いた人もいるであろう。しかしながら世界的に見てもこのワインはトップ・クラスのソーヴィニオン・ブランであることに疑いの余地はない。標高高いナイツ・ヴァレー・急斜面のこの畑の近隣では、ピーター・マイケルも素晴らしいソーヴィニオン・ブランを造っている。生き生きとしたレモンなどの柑橘系のアロマが華やか。しなやかでとろける様な口当たり、たっぷりとした果実味、蜂蜜、メロン、完熟した魅惑的な白桃、ネクタリンの香りや味わいのニュアンスに、石を思わせるミネラル感が加わる。洗練された酸がワインを引き締める。新樽率が高いが、樽の風味は溶け込み、酒質をゴージャスに輝かせている。Parker Point (92-94)

Wine Advocate issue #245 End October 2019

by Lisa Perrotti-Brown



メケラ プロプライエタリー・レッド ラ・メケラ・ヴィンヤード ナイツ・ヴァレー 希望小売価格
2019 MEKERRA Proprietary Red La Mekerra Vineyard Knights Valley 32,000 円 (税別)

53% Merlot, 47% Cabernet Franc

ナイツ・ヴァレーはソノマのAVAであるが、位置的にはナバ・ヴァレー・カリストガの北セント・ヘレナ山の西側斜面にある。長い間ナバ・ヴァレーに自社畑となる土地を探していたが、ついにこの特徴ある畑を見つけ、2001年に購入。フィリップ・メルカの父に敬意を表して、父の生家(アルジェリア)の横を流れる川の名前「メケラ」と命名。イメージ・カラーの青はこの川に由来する。標高の760mの高地で、急斜面、開墾されていない森を切り開くには長い時間と労力がかかった。日の光が様々な方向で入ってくる非常に魅力的な畑で、火山灰が圧縮され固まった芳醇な土壌には、カベルネ・フランとシャルドネを植え、粘土質の多い区画にはメルロとソーヴィニオン・ブランを植樹。2007年にカベルネ・フランとメルロのブレンドを初リリース。ヴィンテージによって比率が変わる。

2019年は生育期間を通して穏やかで徐々にワインメーカーにとって安心できる年となった。カベルネ・フランが持つ力強さと典型的なドライ・ハーブのニュアンスが顕著に現れ、メルロの薫り高く、完熟したまろやかさが根底を支えている。色合いは深いガーネット、アロマはダークフルーツ、プラム、モカ、ペッパーが香り立つ。ヴェルヴェットのような舌触り、ジューシーでリッチ、そして濃密で、素晴らしい酸が骨格を支えている。

仏産樽で19か月熟成(85%新樽) 生産量230ケース **97P** JEBDUNNUCK.com December, 2021 by Jeb Dunnuck



自社畑ラ・メケラ ナイツ・ヴァレーから南にナバ・ヴァレーを見下ろす。

マジェスティック ジー・エム・エス ローヌ・ブレンド パデレフスキー・ヴィンヤード パソ・ロブレス
2018 MAJESTIQUE GSM Rhone Blend Paderewski Vineyard Paso Robles 希望小売価格 13,000 円 (税別)

G グルナッシュ 42%、S シラー 30%、M ムールヴェードル 28%

希望小売価格 13,000 円 (税別)

初輸入

畑：パソ・ロブレスのパデレフスキー・ヴィンヤードで造られたローヌ・スタイルのレッド・ワイン・ブレンド、作り始めてから3年目のヴィンテージで、日本初輸入になります。

1900年代の有名なピアニスト・ヤン・パデレフスキーが1913年にこのパソ・ロブレスに購入した800haの広大な土地の中にあり、その名前にちなんで畑名が付けられている。畑はパッチワークの様に土壌の質が違い、けわしい丘の斜面に表土から地中深くまで続く粘土石灰岩の上に植樹されている。これほど表土近くに石灰岩が厚く広がるものはカリフォルニアでは非常にめずらしい。またパソ・ロブレスのどこにでもある訳ではなく、限られた場所に露出する。多くは市街地から西側に集中する。この土壌を最大限に葡萄に反映させるには植樹率、仕立てなど十分なケアが必要であり、それが叶えられる栽培家は数が限られる。パデレフスキー・ヴィンヤードはその一つであり、その葡萄から造られるこのワインは、イチゴ、ラズベリー、紅茶、スミレの花の香りが華やかで、口当たりはとてもクリーミー。驚くほど表情豊かなワインで、ジューシーでフレッシュ、生き生きとしたタンニンがあり、フィネスがあり、ローヌ・ブレンドらしいスパイスが感じられる。余韻が長くもう一杯飲みたいと思わせる。醸造：全房発酵18%、仏産樽で19ヶ月熟成 生産量：190ケースのみ



輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161

マジェスティック シラー パデレフスキー・ヴィンヤード パソ・ロブレス
2019 MAJESTIQUE Syrah Paderewski Vineyard Paso Robles

希望小売価格 16,000 円 (税別)

100% Syrah

2019 年ヴィンテージはこのワインの 9 年目となり、年々この特徴あるシラーがメルカ・ファンの間で定番と成りつつある。メルカはシラー品種の最良の畑を長い間世界中で探した結果、フランスでも、オーストラリアでもなく、カリフォルニアのセントラル・コーストのパソ・ロブレスに見つけた。1900 年代の有名なピアニスト・ヤン・パデレフスキーが 1913 年にこのパソ・ロブレスに購入した 800ha の広大な土地の中にあり、その名前にちなんで畑名が付けられている。畑はパッチワークの様に土壌の質が違い、けわしい丘の斜面に表土から地中深くまで続く粘土石灰岩の上にシラーは植樹されている。これほど表土近くに石灰岩が厚く広がるものはカリフォルニアでは非常にめずらしい。またパソ・ロブレスのどこにでもある訳ではなく、限られた場所に露出する。多くは市街地から西側に集中する。この土壌を最大限に葡萄に反映させるには植樹率、仕立てなど十分なケアが必要であり、それが叶えられる栽培家は数が限られる。パデレフスキー・ヴィンヤードはその一つであり、その葡萄から造られるこのワインは、黒系の果実や黒胡椒のスパイシーさが香り高く、秋のハーブ（ナツメグやカルダモン）、森林のニュアンスが複雑に現れる。日中の気温が高いパソ・ロブレスでは、典型的な濃いシラーを造る生産者が多いが、このワインは、フランス、エルミタージュのような北フランスのシラーのイメージでワインを仕立てている。フレンチ・オークで 22 か月熟成（約 55%新樽）生産量 750ml/約 150 ケースのみ。



輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL :03-5829-8161

メティス ジャンピング・ゴート・ヴィンヤード セント・ヘレナ ナパ・ヴァレー
2018 MÉTISSE Jumping Goat Vineyard Saint Helena Napa Valley

希望小売価格 (税別)
 30,000 円

97% Cabernet Sauvignon, 3% Petit Verdot

1.4ha のジャンピング・ゴート・ヴィンヤードは、ナパ・ヴァレー、セント・ヘレナの西側斜面スボッツウッド・ワイナリーの隣に位置し、1999 年にデヴィッド・エイブリューによりカベルネ・ソーヴィニオン、メルロ、プティ・ヴェルドが植樹。土壌は古い時代から堆積されたナパ・ヴァレーの川床であり、その特徴はボルドーのグラブを思い出させる石と砂が混じり合った水はけが良く、痩せた葡萄栽培に最適な特徴を持つ。

2018 年は素晴らしいヴィンテージの一つとなった。ボルドー・グラブの様な石・岩の硬さや砕けた岩を思わせるミネラル感がはっきりと現れ、薫りが非常に良く立ち上がり、黒系ベリーと、アニスのようなハーブ感、クローブのスパイシーさや、樽のニュアンスが香に溶け込んでいる。クリーミーで滑らかな口当たり、たっぷりとした果実とタンニンが溢れており、驚く程フレッシュ感に溢れ、構成はしっかりと硬く、魅惑的で力強い味わいと凝縮感が壮大。口中に黒系果実が広がり、余韻には赤系果実と綺麗な酸がしっかりと引き締めている。飲む 3 時間前の抜栓とデカンタージュをお勧めする。

仏産樽熟成 20 か月（新樽率 65%）生産量 400 ケース

98P Vinous Dec. 2020 by Antonio Galloni, 95P Parker Point Feb. 2021 by Lisa Perrotti-Brown



羊の Leo. この羊が畑を飛び回ることから畑名が命名された

メティス マルティネス・ヴィンヤード ナパ・ヴァレー(プリチャード・ヒル) 希望小売価格
2017 MÉTISSE Martinez Vineyard Napa Valley (Pritchard Hill) 35,000 円(税別)



70% Cabernet Sauvignon, 20% Cabernet Franc,
 10% Petit Verdot

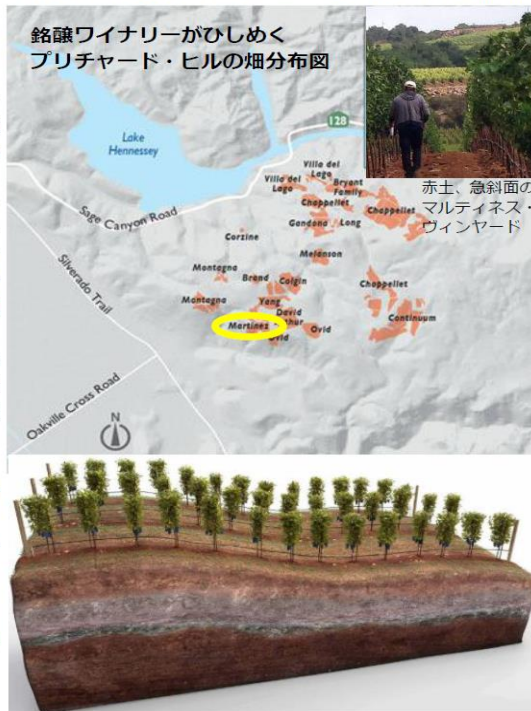
標高 365m、6.5ha のマルティネス・ヴィンヤードは、ナパ・ヴァレーのピバリーヒルズと呼ばれる「プリチャード・ヒル」(ハリウッドの高級住宅に例えて、ナパ・ヴァレーの高級カルト・ワイナリーが畑を持ち、開墾に多額の費用が掛かることからこう呼ばれる)に位置し、オークヴィルの東丘陵(ダラ・ヴァレやピーター・マイケルのオー・パラディ)を一番近く見下す。オーヴィッド、デヴィッド・オーサーに隣接する。フィリップ・メルカがいつか自分のワインとしてプリチャード・ヒルのワインを造りたいと思っていた夢がかない、プリチャード・ヒルの個性を十分に現すことができるナパ・ヴァレーでも最高の畑のひとつと太鼓判を押す。西側プリチャード・ヒル(ヴォカ・ヒル)の特徴である鉄分を多く含んだ真っ赤な表土と大きな岩を砕いた層、小石の混ざる層など何層かの異なる地層の底に火山性の硬い母岩がある(右図)様々な土壌の個性と崖のすぐ上にあることから霧は上がらないが冷たい風が吹き込んでくる気象条件も備え、魅惑的なアロマ、濃厚で、複雑な要素を幾重にも兼ね備え、緊張感があり、こなれた細かいタンニンと鉱物的な余韻が長く印象的でテロワールを表現したゴージャスな味わい。

2017 年はハーブ=セージ、カルダモン等がエレガントに香り、凝縮した黒・青系ベリーのニュアンスがフレッシュながら堅固に存在する。20 ヶ月仏産樽熟成(新樽率 80%) 生産量 270 ケース

Parker Point 93+ Wine Advocate issue 245 end Oct. 2019 by Lisa Perrotti-Brown



株式会社 中川ワイン TEL : 03-3631-7979 FAX : 03-3631-7980



メティス マルティネス・ヴィンヤード ナパ・ヴァレー(プリチャード・ヒル) 希望小売価格
2019 MÉTISSE Martinez Vineyard Napa Valley (Pritchard Hill) 37,000 円(税別)



92% Cabernet Sauvignon, 7% Cabernet Franc,
 1% Petit Verdot

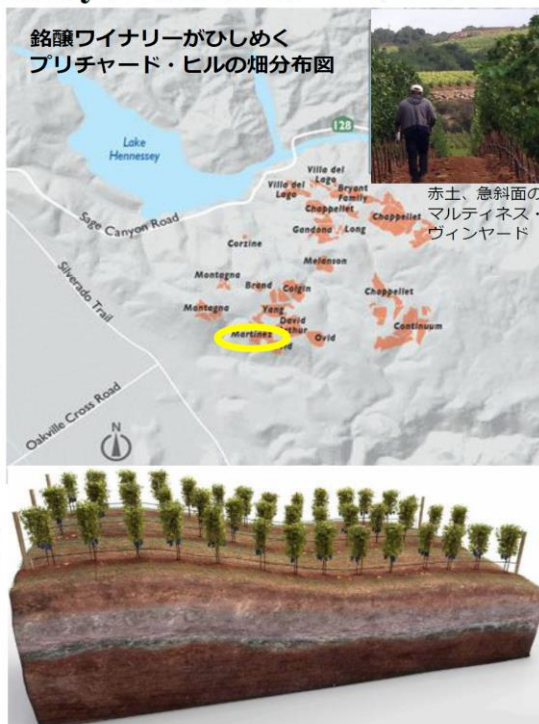
標高 365m、6.5ha のマルティネス・ヴィンヤードは、ナパ・ヴァレーのピバリーヒルズと呼ばれる「プリチャード・ヒル」(ハリウッドの高級住宅に例えて、ナパ・ヴァレーの高級カルト・ワイナリーが畑を持ち、開墾に多額の費用が掛かることからこう呼ばれる)に位置し、オークヴィルの東丘陵(ダラ・ヴァレやピーター・マイケルのオー・パラディ)を一番近く見下す。オーヴィッド、デヴィッド・オーサーに隣接する。フィリップ・メルカがいつか自分のワインとしてプリチャード・ヒルのワインを造りたいと思っていた夢がかない、プリチャード・ヒルの個性を十分に現すことができるナパ・ヴァレーでも最高の畑のひとつと太鼓判を押す。西側プリチャード・ヒル(ヴォカ・ヒル)の特徴である鉄分を多く含んだ真っ赤な表土と大きな岩を砕いた層、小石の混ざる層など何層かの異なる地層の底に火山性の硬い母岩がある(右図)様々な土壌の個性と崖のすぐ上にあることから霧は上がらないが冷たい風が吹き込んでくる気象条件も備え、魅惑的なアロマ、濃厚で、複雑な要素を幾重にも兼ね備え、緊張感があり、こなれた細かいタンニンと鉱物的な余韻が長く印象的でテロワールを表現したゴージャスな味わい。

2019 年は最良年にプリチャード・ヒルが表現する濃厚な果実、凝縮した黒・青系ベリーの力強さ、こなれたタンニン。鉄分を含む赤土からの肉料理に最高の相性と満足感を示す。

20 ヶ月仏産樽熟成(新樽率 70%) 生産量 300 ケース

JUBDUNNUCK.com 96+ December, 2021 by Jeb Dunnuck

輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL : 03-5829-8161



シージャー カベルネ・ソーヴィニヨン

ナパ・ヴァレー

希望小売価格

2019 CJ Cabernet Sauvignon Napa Valley

16,000 円 (税別)

75% Cabernet Sauvignon, 10% Cabernet Franc, 10% Merlot, 5% Petit Verdot

「CJ」二人の子供、Cloe/クロエと Jeremy/ジェレミーの頭文字を取り命名。ナパ・ヴァレーの各地から生き生きとテロワールの個性を表す葡萄を調達し、リリース直後でも楽しめる。シングル・ヴィンヤードより手が届きやすい価格帯のワインとして創業年の1996年から造り続けている。ジェレミーが生まれたことが造るきっかけとなった。その時はたった200ケースのみ。現在は平均して1,500ケースほど造っている。葡萄はすべてナパ・ヴァレー、コンサルタントをするワイナリーが使う各畑のオーナーと密接な関係を持って造り続けるワイン。ここ10年ほどは、ナパ市街地から東に入ったソーダ・キャニオンの二つの畑を中心に造る。(畑名: エヴァンス&ブローケン・ロック) 友人を招いたディナーなどで、料理を造りながら、栓を開けて飲み始め、料理と共にテーブルにつき、友人、家族と共に楽しんでいただきたいワイン。

2019年は素晴らしいヴィンテージのひとつ。特にタンニンの堅牢さと力強さは特筆するが、CJはそれであっても飲みやすく若くても楽しめる仕上がり。ソーダ・キャニオンの畑とナパ北部の畑をブレンドし、赤系果実のフレッシュさと秀逸なタンニン、樽からくるヴァニラや香ばしい煙草の葉、森林のニュアンスやハーブが複雑に絡み合う。

仏産樽熟成22ヵ月熟成(40%新樽)、生産量1,400ケース

**2016VTG より新ラベル
クロエとジェレミーの目になりました**



輸入・販売: 株式会社中川ワイン TEL: 03-5829-8161

子供の頃のクロエ&ジェレミー → 現在の二人